

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和元年9月度)

対象期間: 令和元年 9月 1日～令和元年 9月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	1.11 (トン /月)
汚泥(有機性)	116.75 (トン /月)
廃油	66.58 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	463.38 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	2.66 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	210.43 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.19 (トン /月)
紙くず	8.26 (トン /月)
木くず	19.58 (トン /月)
繊維くず	23.0 (トン /月)
動植物性残渣	12.81 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.08 (トン /月)
廃酸	0 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	20.52 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	904.32 (トン /月)
合計	1,849.67 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

9月4日	9月14日	-	-	-
------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	9月9日	9月9日	9月9日	9月9日
測定結果が得られた年月日	-	9月30日	9月30日	9月30日	9月30日
測定結果	-	11ppm	ND	ND	69ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	62.45
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	23.18

熔融スラグ発生量

数量(t)
160.92

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和元年8月度)

対象期間: 令和元年 8月 1日～令和元年 8月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	37.15 (トン /月)
汚泥(有機性)	156.95 (トン /月)
廃油	51.18 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	518.77 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	9.16 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	105.24 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.42 (トン /月)
紙くず	14.56 (トン /月)
木くず	31.74 (トン /月)
繊維くず	24.55 (トン /月)
動植物性残渣	31.40 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.40 (トン /月)
廃酸	0.33 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	21.58 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	929.58 (トン /月)
合計	1,933.01 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

8月23日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	8月8日	8月8日	8月8日	8月8日
測定結果が得られた年月日	-	9月6日	9月6日	9月6日	9月6日
測定結果	-	ND	ND	6ppm	56ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	42.46
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	26.60

熔融スラグ発生量

数量(t)
155.46

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和元年7月度)

対象期間: 令和元年 7月 1日～令和元年 7月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	29.80 (トン /月)
汚泥(有機性)	165.67 (トン /月)
廃油	122.14 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	573.51 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	8.70 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	81.25 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.40 (トン /月)
紙くず	17.37 (トン /月)
木くず	21.43 (トン /月)
繊維くず	36.59 (トン /月)
動植物性残渣	11.13 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.24 (トン /月)
廃酸	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	16.70 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	881.35 (トン /月)
合計	1,966.28 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

7月22日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	66.91
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	26.33

熔融スラグ発生量

数量(t)
99.27

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和元年6月度)

対象期間: 令和元年 6月 1日～令和元年 6月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	24.04 (トン /月)
汚泥(有機性)	218.41 (トン /月)
廃油	92.17 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	552.09 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	3.14 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	45.90 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.28 (トン /月)
紙くず	16.18 (トン /月)
木くず	21.05 (トン /月)
繊維くず	41.24 (トン /月)
動植物性残渣	6.30 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	4.63 (トン /月)
廃酸	0.22 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	16.02 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	785.64 (トン /月)
合計	1,828.31 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	年月日			
6月18日	6月25日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	6月7日	6月7日	6月7日	6月7日	6月7日
測定結果が得られた年月日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日	7月9日
測定結果	0.000035ng-TEQ/m ³ N	10ppm	ND	ND	60ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	50.73
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	13.13

熔融スラグ発生量

数量(t)
166.28

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和元年5月度)

対象期間: 令和元年 5月 1日～令和元年5月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	31.18 (トン /月)
汚泥(有機性)	169.80 (トン /月)
廃油	124.20 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	491.93 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	2.87 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	53.26 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.95 (トン /月)
紙くず	14.71 (トン /月)
木くず	29.60 (トン /月)
繊維くず	40.58 (トン /月)
動植物性残渣	10.80 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.61 (トン /月)
廃酸	0.29 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	21.36 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	919.09 (トン /月)
合計	1,916.23 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

5月15日	5月16日	5月22日	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	4月25日	4月25日	4月25日	4月25日	4月25日
測定結果が得られた年月日	6月4日	6月4日	6月4日	6月4日	6月4日
測定結果	0.000023ng-TEQ/m ³ N	10ppm	ND	16ppm	52ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	36.04
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.70

溶融スラグ発生量

数量(t)
61.85

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (平成31年4月度)

対象期間:平成31年 4月 1日～平成31年4月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	38.19 (トン /月)
汚泥(有機性)	250.71 (トン /月)
廃油	60.12 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	532.67 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	3.02 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	66.06 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.22 (トン /月)
紙くず	8.64 (トン /月)
木くず	27.36 (トン /月)
繊維くず	51.33 (トン /月)
動植物性残渣	16.73 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1.91 (トン /月)
廃酸	0.33 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	15.25 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	891.80 (トン /月)
合計	1,965.34 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

4月12日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	74.93
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.40

熔融スラグ発生量

数量(t)
185.2